

コロナ禍のPTA活動

今年度は、PTA活動も新型コロナウイルスの流行に伴い、今までとは違う1年になりました。様々なアイデアを考え、工夫しながら新しいカタチで活動は行われました。



開校 50.60 周年記念校のご紹介!

令和2年度、安曇野市内で3校が周年事業を執り行いました。記念式典はもちろん、子どもたちと保護者、先生方が一緒になって様々な記念事業に取り組んできました。

豊科北小学校



一昨年度末より、50周年記念事業実行委員会を発足し、準備を進めて参りましたが、ほとんどの事業が、新型コロナウイルスの感染拡大への危惧から、来年度へ延期となりました。そんな中、50周年という節目の年に、在校生に何か形にして残しておきたいという思いから「記念DVDの作成」、「防災パンチの導入」、「ジャンボ滑り台のペイント」、「航空写真の撮影」を実施いたしました。

北小学校のシンボルであるジャンボ滑り台の塗装は、6年生とその保護者に参加を募って行いましたが、北小学校卒業生である保護者の参加もあり、児童と2世代で学校の宝を次の世代に受け継ぐという、すてきな事業にもなりました。ジャンボ滑り台は、これからも豊科北小学校の子どもたちの良き遊び場となっていくことでしょう。



明北小学校



明北小学校は設立60周年の記念として、「音楽会やPTA講演会等の例年行事をスケールアップして実施・記念誌作成」等を計画していました。しかし、コロナの影響で各種行事が中止・規模縮小を余儀なくされる中で、記念誌作成の代わりに「記念DVD」を作成することになりました。

DVDには、近年から本年度にかけての学校生活や各種行事を収録しています。参観日等も中止になって学校の様子が気になっている保護者や日頃お世話になっている地域住民の皆様が、子ども達の様子を見知ることができます。

今年度は異例でしたが、新たなことに取り組むことができた一年でした。



明南小学校



本年度、明南小学校は開校60周年を迎えることができました。

今から一年前、企画・運営をする「実行委員会」を立ち上げました。会議で内容を決めたり、準備を進めたりしていかねばなりません。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、会議はできなくなりました。「60周年お祝いの会」の実施も保留になりました。「実施できるかどうかは分からない。だけど準備を進めていかなければならない」という状況です。不安は募るばかり。まずはテーマと内容を決めなければいけません。

テーマは「歴史と夢」にしました。内容は、歴史については本校60年の歴史を楽しく振り返る『クイズ大会』、夢については「夢に向かって頑張っている人のパフォーマンスと話」にしました。夢に向かって頑張っている人は、子供たちに身近に感じてもらえるよう本校の卒業生が良いと思い、『舘ヶ崎高校書道部の書道パフォーマンス(本校卒業生在籍)』と『本校卒業生で、現在東京音楽大学で作曲の勉強をされている横内日菜子さんによる演奏、代表児童と夢について語るトークセッション』に決めました。

中止となっていた会議は7月より再開され、その場でテーマと内容について実行委員の承認を得ることができました。よし、あとは子どもたちのために頑張る準備をするだけです!新型コロナウイルスの感染拡大が心配されましたが、『60周年お祝いの会』は無事行われ、子どもたちの真剣な表情と笑顔がたくさん見られました。本校の開校60周年をささやかにお祝いすることができた、温かく素敵な会になったと思います。



三行詩 令和二年度

三行詩コンクール入選作品

日本PTA全国協議会主催の「三行詩コンクール」に、今年も安曇野市からたくさんの作品が応募されました。

入選者には、表彰状が贈られました。次回もたくさんのご応募をお待ちしています。



市P連 最優秀賞

- 「風呂入れ!」娘は私(父)に「今は無理!」理由はアニメか?ユーチューブか? 会話があるだけでもまだましか?
- 反抗期 いつも感謝は 胸の中
- お父さんとのキャッチボール いつか投げたいな ストレートの「ありがとう」
- 小学生部門 穂高北小6年 中澤 千明さん
- 中学生部門 豊科北中3年 赤坂 隼佑さん
- 一般部門 三郷中 宮澤 俊吉さん

市P連 優秀賞

- 家族みんなでさん歩中 美しい赤い空を見ながら言う 明日は晴れるかな
- おこられたり けんかしたりもするけれど いまのままで幸せだ
- 笑顔はみんなてわかちあう、くるしみも わかちあう、みんながいるから生かされる。 みんながいるから幸せになれる。
- お父さんに言われたら ことわれないよ マッサージ
- ひいおばあちゃんの毎日のおこづかい 何に使おうかなやむけど けつきよくは何も買わないよ。
- コロナでね かぞくのかいわが ふえてきた!
- あなたが生かす 自しゆくして!
- 夜ご飯 家族そろって いただきます
- 小学生部門 穂高北小6年 百瀬 雅紗さん
- 小学生部門 穂高北小6年 佐藤 綾華さん
- 小学生部門 穂高北小6年 中村 穂乃香さん
- 小学生部門 穂高北小6年 横山 希実さん
- 小学生部門 穂高北小6年 平沢 実喜さん
- 小学生部門 明北小5年 松枝 由奈さん
- 小学生部門 明北小5年 山崎 壮真さん
- 小学生部門 明北小6年 関 瑞己さん
- 小学生部門 明北小6年 中島 悠有さん

- 最近をよく、不平不満の気持ちがたまると、それを「ありがとう」に変換するのは、かなり難しい。勇気がいる。でも、たぶんそれは、大人になったら全部「ありがとう」に変わって。その時に、思う存分言えたい。
- 見てほしい ても見られたくない いつからだろうか 通知票
- ありがどう ほんとはもっといいたいよ いつも笑顔でいれるのは 家族の皆がいるおかげ
- お父さんまえドローンとばした時 オレオレごらく楽しかったよ 次はドローンご作るか
- 畑には家族の絆 深まる肥料を耕し 笑顔の収穫
- いつもできてないお手伝いを 疲れて寝ているお母さんを見ると 役に立った感じがしてちよっとうれしい
- 私が、洗たくを干す 母は、ありがどうと言う 母は、洗たくを干す 私、心でありがどうと言う 思っているのに口にしない ありがとう
- 手を止めて 目を見て伝える ありがどう
- 優しさが 心にしみた おこり方
- 3億分の1のキセキで生まれた私 今の家族で良かったと気付かされる。 いつか自分もこんな家庭を築きたい。
- 中学生部門 豊科北中3年 望月 優里さん
- 中学生部門 豊科北中3年 望月 領斗さん
- 中学生部門 豊科北中2年 丸山 悠花さん
- 中学生部門 豊科北中2年 橋詰 真知さん
- 中学生部門 豊科北中2年 久保 千歩乃さん
- 中学生部門 豊科北中1年 三輪 奏葉さん
- 中学生部門 豊科北中1年 北原 渚さん
- 中学生部門 豊科北中1年 鳥井 美咲さん